

のです。非常に感心させられます。お祭りといいますと、夏祭りに象徴されるわけですし、夏が来るとぜひ見に行きたい、とか、何故あの街にはあの祭りには活気があるのだろうか、もう一度見てみようとか思わせるような祭りというのは、本当に素晴らしいものだと思います。

さて、函館の港まつりはどうかというと、いか踊りだけではなくて、何かもう一つご提案申し上げることはないものだろうか、函館に来て一年になる今思っているわけであります。函館には野外劇のような文化がたくさんあって素晴らしいのだけれど、私のように外から函館に入って来たものからすると、函館の古くから発展してきた地区と、新しく発展している地区に多少ギャップがあるように感じておりました、それがどこかで一本になったものが、たとえばお祭りにおいても、そんなものがあればな、と常々思っております。そういうことは市へも提案しておりますが、なかなか難しいものです。これからも私どもは愛する函館のために力を与え、又なにか反応が出せたらと思っております。

◎ 出席報告

会 員 数	70名	出 席 率	函 館 北	7月 5 日	88.24 %
出 席 席	46名		函 館 東	7月 4 日	93.41 %
欠 席 席	24名		函 館	6月 29日	83.96 %
他クラブ出席	14名		函館五稜郭	6月 30日	100.00 %
出 席 合 計	60名		函 館 亀 田	7月 3 日	98.40 %
除 外 者	2名				

次回・8月2日	「こんぶと21世紀」
プログラム	ヤマトタカハシ専務取締役 北村 裕氏



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

ハーバード G.ブラウン 国際ロータリー会長テーマ

真心の行動 Act with Integrity  
 慈愛の奉仕 Serve with Love  
 平和に挺身 Work for Peace

中野 亮会長テーマ ○



7月26日卓話 相澤 光雄氏

## 《第1547回例会》 第5号 8月2日(水)

### 本日のプログラム

「こんぶと21世紀」

ヤマトタカハシ専務取締役 北村 裕氏

★会 長 中野 亮 ★幹 事 遠藤尚孝

例会場：函館国際ホテル 〒040 函館市大手町5-10 TEL 23-5151  
 例会日：毎週水曜日 12:30～13:30 事務所：函館市大手町5-10 ニチロビル3階 23-3870

1995～1996

〈第1546回例会〉 第 4 号

7月26日の記録

- ◎司 会 中野 亮 会長      ◎斉 唱 我等の生業
- ◎ビジター 長野県大町R.C. 福島忠雄君、函館R.C. 石塚元彦君・土橋弘樹君・照井静夫君・元廣輝重君、函館東R.C. 鎌田 剛君・吉田勤君、函館五稜郭R.C. 石尾広道君・岩田勝三君・河村隆平君・本田元清君、函館亀田R.C. 松尾正寿君
- ◎ゲ ス ト 函館ビヤホール社長 相澤 光雄 氏
- ◎会長報告 中野 亮 会長  
○メイキャップは、前後2週間になっております。
- ◎幹事報告 遠藤 尚孝 幹事  
○米山梅吉伝の紹介と注文依頼がございました。1部300円です。ご希望の方はお申し込み下さい。  
○8月9日は七重浜慰霊碑の清掃奉仕で早朝例会です。多数のご参加を！  
○8月16日は自主休会です。  
○他クラブ情報…8月4日(金)函館五稜郭R.C. 早朝例会、8月7日(月)函館亀田R.C. 夜間例会に変更になっております。
- ◎委員会報告
- ・国際奉仕委員会 北村 祐治 委員長  
7月31日のエアホースバンドの会券30枚は完売致しました。ありがとうございます。31日の午後6時からのレセプションにはどうぞご参加下さい。又、STVの小林さんのご協力でスポットを流して戴きます。ありがとうございます。
- ・親睦活動委員会 南木 哲雄 委員長  
8月23日は、移動例会で家族参加のビアパーティーです。ハーバービューホテルで午後6時から、会費3,000円です。どうぞ多数のご参加を！

- ・社会奉仕委員会 加藤 清郎 委員長  
8月9日は早朝例会で七重浜慰霊碑の清掃奉仕です。午前7時半からです。多数のご参加を！
- ◎親睦活動委員会 南木 哲雄 委員長  
ニコニコBOX投入報告
- 大和 会員……お久しぶりです。  
森(秀) 会員……南木さん、新谷さん、ご苦労さまです。  
濱 会員…… " " " "  
新 会員…… " " " "  
山崎(晃)会員…… " " " "  
佐々木(公)会員… " " " "  
中里 会員…… " " " "  
北村 会員……7/31エアホースバンド歓迎レセプションをよろしく。  
金子 会員……暑くなりました。新谷さんのアイスクリームを食べたいです。  
小笠原会員…… " " " "  
大村 会員……暑くなりましたね。  
中川 会員…… " " " "  
加藤(満)会員…… " " " "  
小林 会員……日本一おいしいビールの社長さんをおまねぎしました。  
奈良 会員……喜多会コンペで加藤社長にお世話になりました。  
三沢 会員……会計監査終了致しました。  
長野県大町R.C. 福島忠雄氏……長野県から初めて函館にまいりました。  
松橋 会員……函館ゴルフ倶楽部のシニアチャンピオンになりました。  
新谷 会員……ニコニコBOX協力ありがとうございました。  
南木 会員…… " " " "  
鈴木 会員……暑くなりました。  
藪越 会員…… " " " "  
西尾 会員…… " " " "

◎卓話 「この夏のビール事情」 函館ビヤホール社長 相澤 光雄 氏

本日の与えられたテーマは「この夏のビール事情」です。今年上期のビール事情は、メーカーからの情報によりますと、1～6月の総需要は全国ベースで前年比-5.3%となっております。ビールの需要動向を左右する要素は「景気」「天気」「人気」の三気と言われております。

昨年夏から人気を集めた低価格の輸入ビールも、本年前半戦では落ちついております。国産ビールメーカーは、この低価格ビールの対抗商品として麦芽発泡酒の製造販売を始めました。

今後のビールの消費者嗜好は、

(1)プレミアム……通常商品よりちょっと高くより本物的なもの(例)

(2)レギュラー……スタンダードビール

(3)ロープライス……低価格で納得できるもの

と予想されます。

ビールは、6～8月で年間の33%の消費量があります。昨年の猛暑は期待できず、本年は各社厳しい夏になると思われれます。

もう一つの話は地ビールです。地ビールの前に少しビールの歴史にふれてみます。

日本に初めてビールが入ってきたのは、1860年頃英米の船が来航してからのことです。ビールを飲んだ印象は「にが味すれども口を湿すに足りる」と書かれております。

それ以前の1853年に、兵庫の蘭方医「川本幸民」は、蘭書の記載を見て江戸の私邸でビールを試醸したと言われております。これが日本でのビール醸造の起源といわれております。

明治3年にはアメリカ人コーブランドが横浜の山手居留地に「スプリングバーレーブルワリー」を創設してビールの醸造を開始、主に居留外国人に販売を始めました。キリンビールの前身といわれております。

このように、日本のビールはそれぞれの地域で創設されたいわゆる地ビールでした。函館でも地ビール醸造が行われました。金森商船の初代渡辺熊四郎が、明治10年頃より醸造に関心を持ち31年に有力者と共同出資、桜田ビールに関係した金沢正治の技術によりビールの製造を始めました。その跡は、今でも谷地頭に残っております。函館ビヤホールには、当時の

写真と、使用したラベルのレプリカで飾っております。

日本酒には地酒がありますが、ビールには地酒の同類語がありませんでした。よくカンビールなどに〇〇祭りビールとか地域の名所旧跡などのラベルを見かけますが、これはご当地ビールと呼ばれるラベルだけでほとんどが、レギュラー商品です。見方を変えるとサッポロのクラシックやキリンの北のキリン、旭の道産の生は地ビールにはいるかもしれません。

地ビールが育たなかったのは、ビール製造には、2,000キロリットルという製造最低制限があり、それをクリアできないと免許がおりない大変厳しい制限があったためです。一口に2,000キロリットルといっても大瓶に換算すると約3,200万本、単純に計算して一日あたり約8,500本の製造と販売先が必要なわけです。ビール産業は、装置産業といわれ2,000キロリッターではむろん採算に合いません。全メーカー5社(A、K、S、SU、O)の全国40数カ所にある工場では年間一工場当たり10万キロリッター以上といわれております。

それが平成5年9月当時の細川政権の時に、緊急経済対策の一環として、規制緩和94項目を発表、そのひとつにビール製造免許に関わる最低製造数量基準の引き下げが掲げられ、平成6年4月に酒税法が改正され2,000キロリットルから60キロリットルに引き下げられました。60キロリットルだと年間で9,500本一日あたり260本となり、大きな販売ルートがなくとも製造が可能となりました。ドイツやベルギーなどと同様それぞれの味が楽しめるようになるわけです。

町や村興しの一環として、また醸造技術を持った酒造メーカーなどが名乗りを上げ地ビールに取り組み事業化され始めました。これら地ビールは、おおむね製造と販売の場が同じ、いわゆる工場とビアホールが同じ場所にあるブルワリー・パブ方式が採用されております。

酒税は633CC大瓶一本当たり約132円となります。昨年の低価格輸入ビールに押されたメーカーは、対抗策として麦芽の使用量で、酒税法で言われるビールの範疇に入らない麦芽発泡酒の製造発売に着手しました。水をのぞいた麦芽の使用比率が67%以上のものがビールで、それ以下は発泡酒扱い、これにより1キロリットル当たり酒税が220円のビールより安い「ビールの味でビールでない」麦芽発泡酒だと約153円の節税商品が開発



されたわけです。

酒税は、地ビールでも同じ税金であり、そのコストに占める割合が高く、おおむね地ビールの売価は、大手メーカービールの倍近くになります。また現在函館ビヤホールの調査によりますと、地ビールの商品別売上構成は、大手メーカーの主力製品であるピルスナータイプが6割強を占めており、その他のタイプの販売数量が増加しないと地ビールは将来に向け大きく育たないと考えます。

当時の日本ビールが、明治32年8月に現在の銀座8丁目の角に今ではてんぷら屋ですが、最初のビヤホールができました。新聞に出した広告文には、“恵比寿ビールビヤホール開店、京橋区南金6丁5番地においてビール店ビヤホールを開店し、常に新鮮なる樽生ビールを氷室に貯蔵いたし置きもっとも高尚優美に一杯売り候ご光来恵比寿ビールの新味を御賞願あらんことを願う” 売価 半リートル 10銭  
四半リートル 5銭 日本ビール株式会社

8月4日には、225リットル、2日目には245リットル、いつも大入り満員だったそうです。

最後にビヤホールを読んだ句にこんなのがあります。「ざわめきを肴に飲むやビヤホール」ビヤホールの雰囲気そのものです。

◎ 出席報告

会 員 数	70名	出 席 率	函 館 北	7月12日	91.04%
出 席	49名		函 館 東	7月11日	93.12%
欠 席	21名		函 館	7月 6日	91.07%
他クラブ出席	12名		函館五稜郭	7月 7日	100.00%
出席合計	61名		函館亀田	7月10日	94.12%
除 外 者	3名				

次回・8月9日  
プログラム

早朝例会「七重浜慰霊碑の清掃奉仕」

社会奉仕委員会 加藤 清郎 委員長

平成 7 年 8 月 2 日

函館北ロータリークラブ

幹 事 遠 藤 尚 孝

位 各 員 会

今般、当クラブ会員より下記の方の入会推せんがありましたので、理事会はこれを職業分類委員会ならびに会員選考委員会にはかりました結果、両委員会よりそれぞれ適格であるとの報告をうけました。

よって、理事会はその報告に基づき会員候補者として、これをクラブ内に事前発表することになりました。

つきましては、同候補者の入会に対してご異議のある方は、来たる8月11日までに書面により幹事あてお知らせ下さるようお願いいたします。

氏 名	島 本 肇 <small>はじめ</small>	職 業 分 類	印 刷 業	役 職	代表取締役社長	推 薦 会 員	南 木 哲 雄